

法と経営学会 第1回年次大会



開会の挨拶

一般社団法人 法と経営学会・会長
名古屋大学・明治学院大学名誉教授
加賀山 茂



法と経営学会の設立の経緯

- 法学と経営学は独立した領域として存在してきた。
- しかし、解決すべき問題や、あるべき施策は、個別の学術領域とは無関係に存在する。
- 問題解決のためには、
 - 法学や経営学という枠にこだわらず、隣接する領域も含めて複合的な視野で問題を解決する努力が必要となる。
 - 既存の独立の枠組みでは対応することが困難な課題に直面している実務家や研究者が、その母体を超えて自由に交流し、新たな発想を得る「場」が必要となる。
- このような役割を担う場として、これまでなかったような「法と経営学会」を設立した。

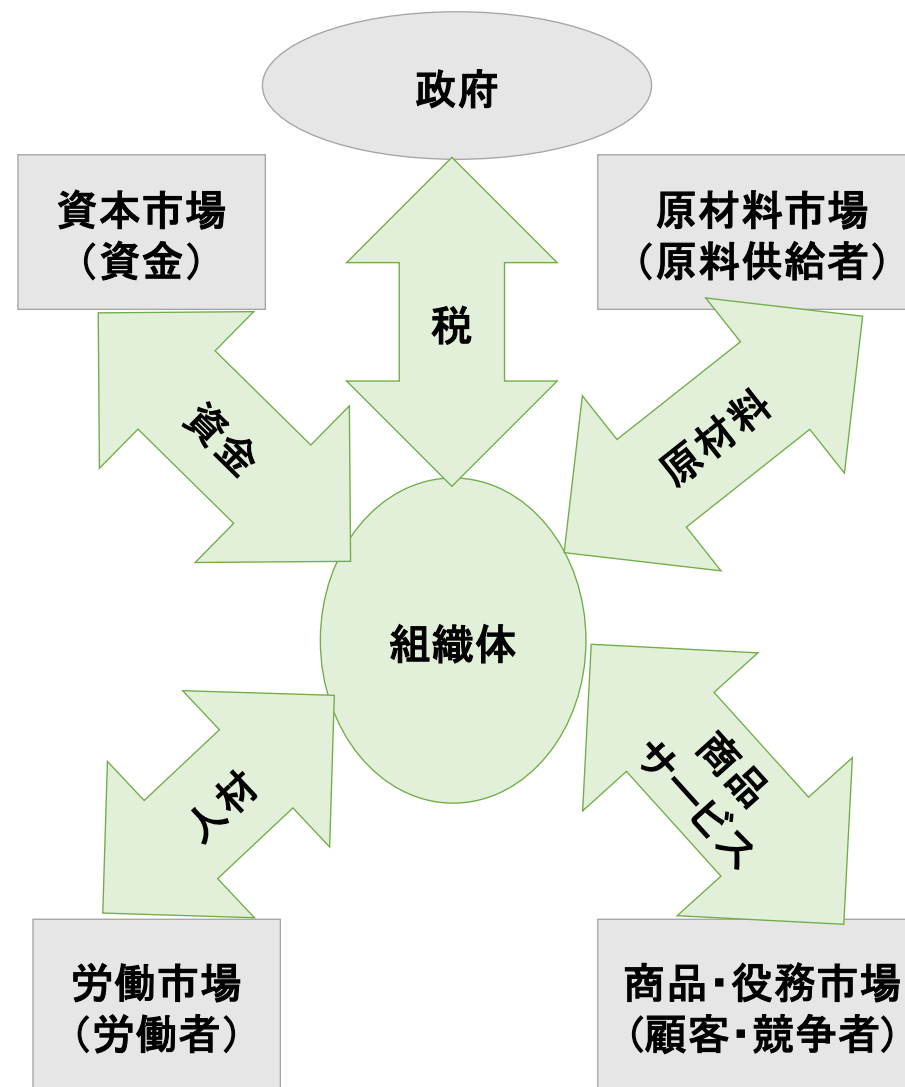


法と経営学の意味(1/3) → 法

■ 「法と経営学」では、経営学の6つの学問分野、

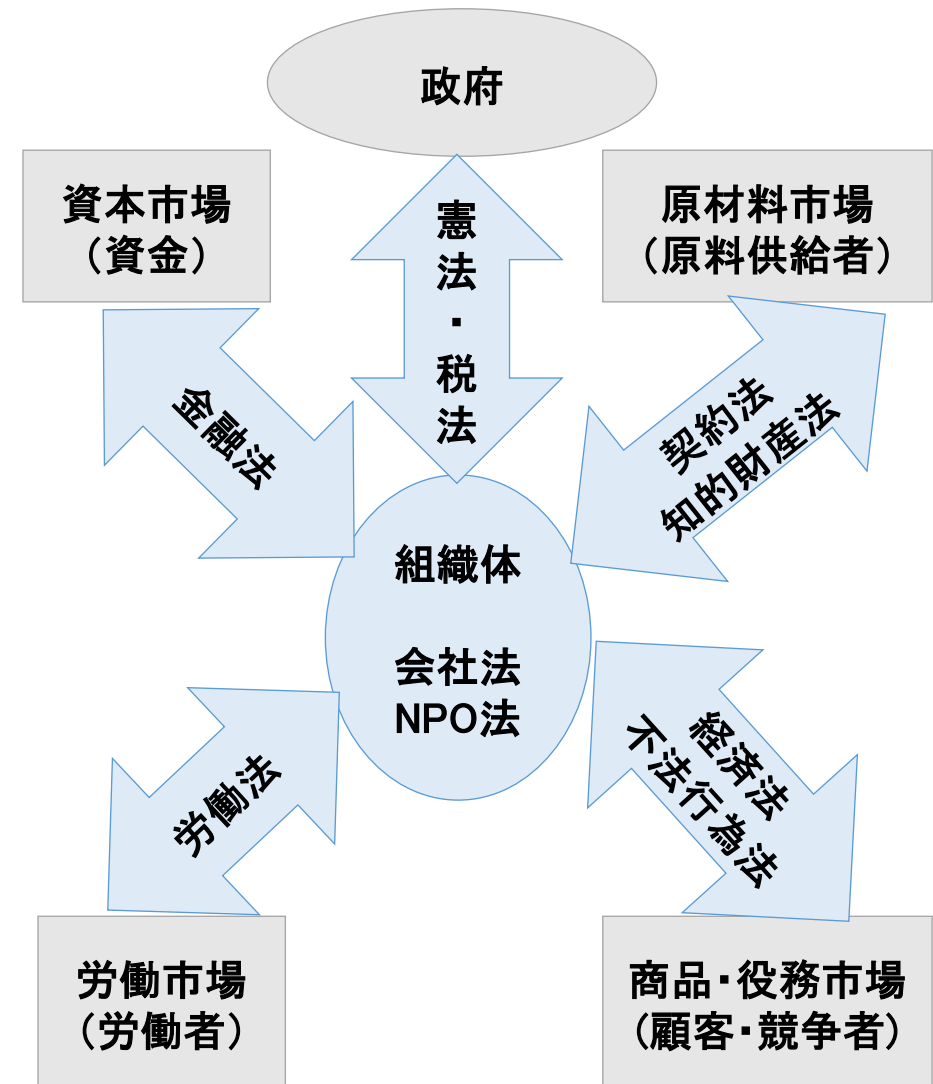
- (1) 組織それ自体、
- (2) 資本市場、
- (3) 労働市場、
- (4) 原材料市場、
- (5) 商品・役務市場、
- (6) 政府関係

■ を基盤として用いる。



法と経営学の意味(2/3) → 経営

- 法学を経営学の学問分野にオーバーラップするように再編成し,
 - (1) 会社法・NPO法,
 - (2) 金融法,
 - (3) 労働法,
 - (4) 契約法・知的財産法,
 - (5) 経済法・経済刑法,
 - (6) 憲法・行政法・税法
- からなる, いわば, 「**経営六法**」を編成する。



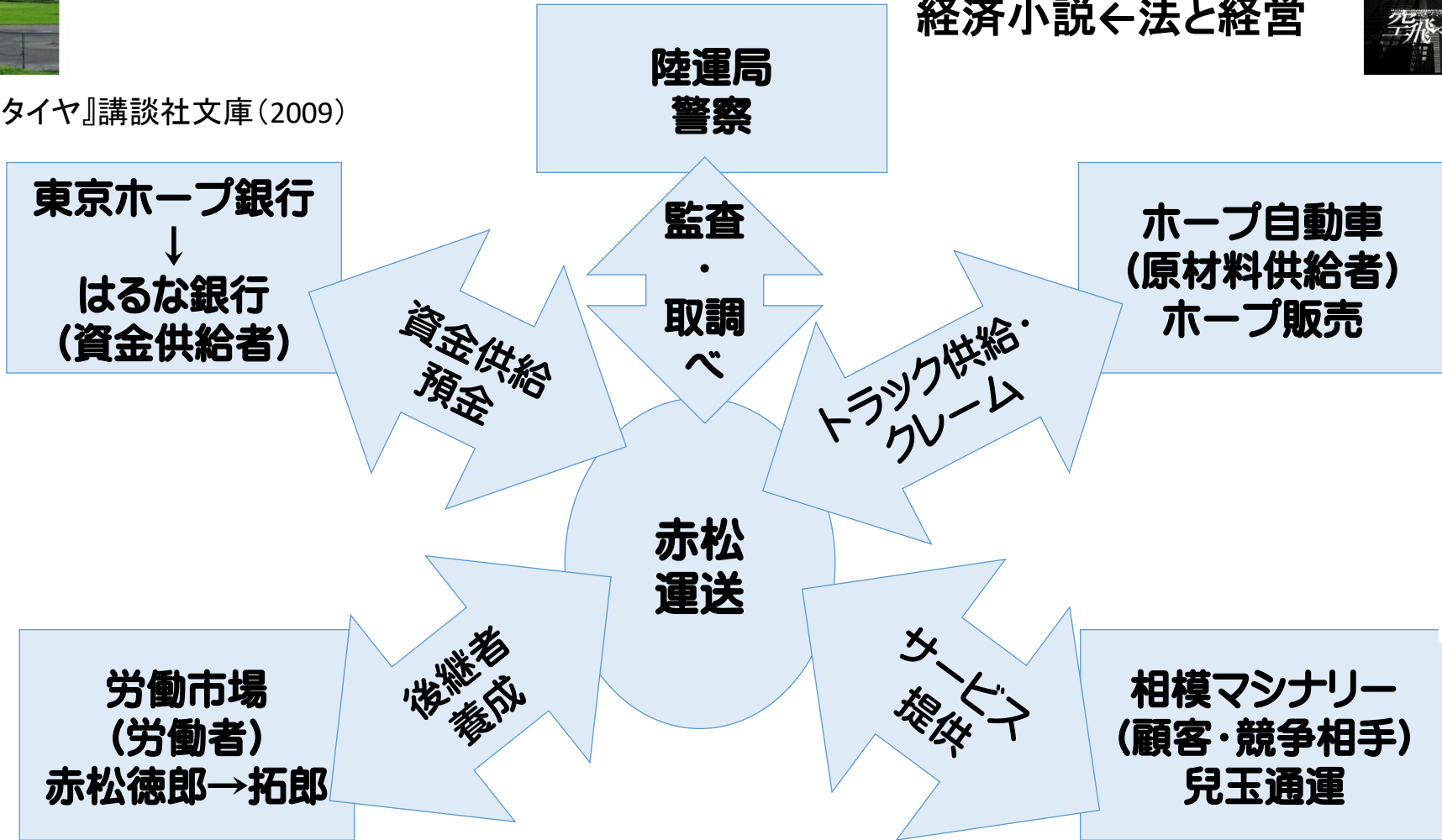


法と経営学の意味 (3/3) → 経営



経済小説 ← 法と経営

池井戸潤『空飛ぶタイヤ』講談社文庫(2009)



COVID-19 の Before & After

憲法上の国民の義務→(コロナ禍)←法と経営

	COVID-19以前	COVID-19	COVID-19以後
教育を受けさせる義務 (憲法26条)	通常授業	オンライン授業への移行 授業の透明化の促進	オンライン授業の定着 通常授業への復帰?
勤労の義務 (憲法27条)	通勤地獄, 長時間労働 女性差別	在宅勤務の増加 非正規従業員の解雇 休業手当の不払い	在宅勤務・働き方改革・ 女性の社会進出?
納税の義務 (憲法30条)	相対的貧困・滞納者の増加	特別給付金の支給の開始 (実質的減税)	特別給付金等による Basic Incomeの再評価? MMT(現代貨幣理論)?
環境に対する義務 (憲法に規定なし)	資源の輸入に頼った 大量生産・大量消費生活	世界貿易の縮小, 循環型社会への希望	再生可能エネルギー, 循環型社会へ? 限界費用ゼロ社会?



法と経営学会の持続的発展のために

- 本学会の設立の理念に賛同していただいた会員の皆様に心から感謝したい。
- 本学会は、これまでの学会のあり方にとらわれることなく、皆様と議論を重ね思考を深めて創造し、社会に発信する場であり続けたい。
- そして、本学会の会員の皆様が関心のあるテーマで自由に、そして、積極的に分科会を設立することを促したい。
- 会員の皆様と力を合わせて新しい学術そして新しい社会を構築できることを楽しみにしているので、引き続きのご支援をお願いしたい。



法と経営に関する参考文献

■ 法律家の思考方法

- カイム・ペレルマン(江口三角 訳)『法律家の論理—新しいレトリック』木鐸社(1986)
- 加賀山茂『現代民法 学習法入門』信山社(2007)

■ 議論の方法

- 岩田宗之『議論のルールブック』新潮新書(2007)206頁
- フィッシャー=ユーリー(金山宣夫, 浅井和子訳)『ハーバード流交渉術』三笠書房(1990)
- スティーヴン・トゥールミン(戸田山和久, 福澤一吉訳)『議論の技法(The Uses of Argument(1958, 2003)) トールミンモデルの原点』東京図書(2011)

■ コロナ禍後の新しい社会・経済

- ジェレミー・リフキン(柴田裕之訳)『限界費用ゼロ社会—モノのインターネット>と共有型経済の台頭—』NHK出版(2015/10/27)
- L・ランダル・レイ(中野 剛志=松尾 匡・解説, 島倉 原=鈴木 正徳・訳)『MMT現代貨幣理論入門』東洋経済新報社(2019/8/30)

■ ウイルスとは何か

- 中屋敷 均『ウイルスは生きている』講談社現代新書(2016/3/20)
- 武村政春『生物はウイルスが進化させた—巨大ウイルスが語る新たな生命像—』ブルーバックス(2017/5/1)
- 武村政春『ヒトがいまあるのはウイルスのおかげ! —役に立つウイルス・かわいいウイルス・創造主のウイルス』さくら舎(2019/1/11)

■ ヒトの本質に迫る

- シーナ・アイエンガー(櫻井祐子訳)『選択の科学(The Art of Choosing)』岩波書店(2010)
- NHKスペシャル取材班『ヒューマン—なぜヒトは人間になれたのか—』角川書店(2012)
- 中屋敷均『生命のからくり』講談社現代新書(2014/6/20)
- ドナ・ヒックス(ノ・ジェス(監修), ワークス叔悦(訳))『Dignityディグニティ』幻冬舎(2020/3/2)

